

## ●GBA 改造前に確認する事●

本体改造を行う前に、現状の本体の状態を確認しましょう。  
確認せずに本体改造を行うと、不具合の原因特定に苦労することになります。

筆者は改造を行おうと十年振りくらいに GBA を出してきたところ、  
実に 5 台中 4 台が起動不安定で、1台は起動できませんでした。

### ○電池、アダプターの両方で起動確認しましょう○

筆者の場合、両方で起動確認できたのは 5 台中 1 台のみ 3 台は不安定でした。

なお、スライドスイッチをゆっくりと OFF から ON にスライドしていき、

途中で起動できれば、本体は壊れていない可能性が高いと思います。

起動できなくともスイッチだけ完全故障の可能性もありますので、あくまで目安です。

### ○電池が液漏れしていないか確認しましょう○

漏れた液体が固形化し、接点不良になります。

手で触れないように気を付けながら掃除しましょう。

### ○電源スイッチの状態を確認しましょう○

故障率が高く、挙動不安定を引き起こす原因になります。

### よく見られる症状

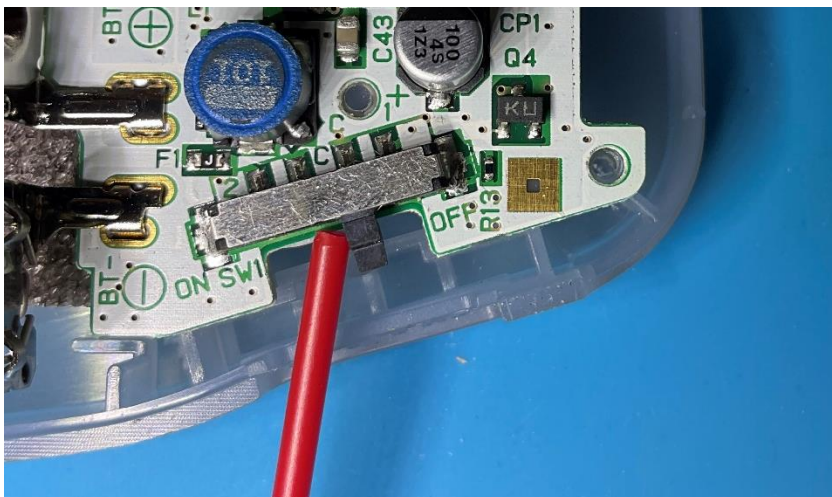
電源が入らない、またはプレイ中に電源が落ちたり、リセットが掛かったりする。

プレイ中に電源 LED がチカチカしたり、緑色と赤色で変則点滅したりする。

電源スイッチに触れるとリセットが掛かる。

### 対策

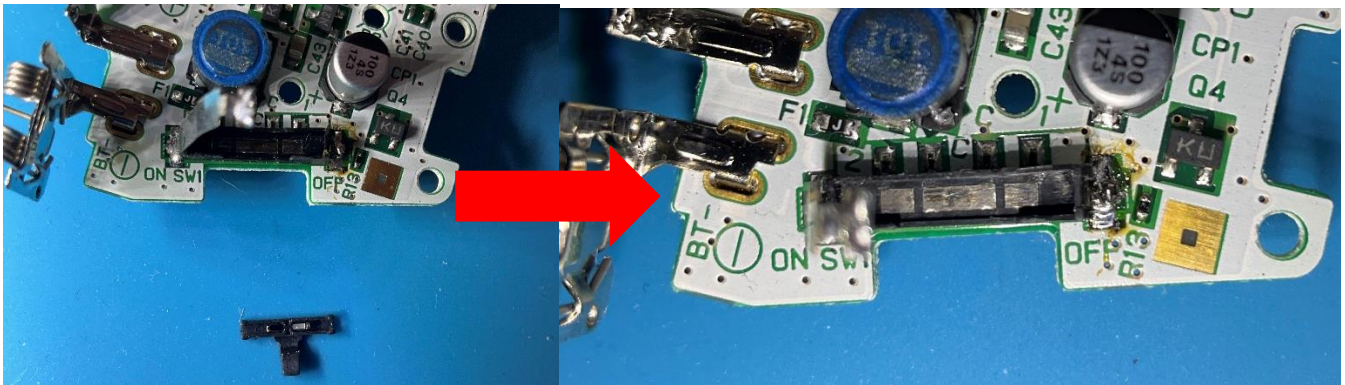
- ・電池を抜いた状態で何度も ON/OFF してみると改善することがあります。
- ・基板上の電源スイッチに接点復活剤を使用しましょう。



※ほかの部品にかからないように注意  
しましょう。

※十分に乾かしてから電源を入れま  
しょう。

- ・基板上電源スイッチを分解、清掃しましょう。
- 効果は高めですが、ハンダスキルがないと少々難しいです。



写真の様に片側だけ起こす場合、勢いで半田が飛び散るので注意しましょう。

- ・交換用スイッチを利用するなど、新しいものに交換しましょう。
- もっとも効果的と思われますが、3辺6カ所のハンダ付け部品ですので、何度はかなり高めです。スイッチをニッパーやペンチなどで分断し、端子毎に取り外すなど工夫すると良いでしょう。
- ・スイッチの端子部に半田クラックがないか確認し、再ハンダしましょう。

### ●改造時に注意する事●

改造終了後、ネジ留めが硬いと感じたら無理せず基板とケースの状態を再確認しましょう。

- ・基板が浮いていないか？
- ・ケースに削り残しがないか？

基板が浮いた状態で無理にネジ留めを行うと、基板が歪み、ハンダクラックの原因になりやすいです。